

虹

ねやがわし 社会福祉協議会だより

No.172

令和7年8月1日発行

今年もアツい夏がやってくる!!

こどもたちによる こどもたちのための こどもたちのまつり 第2回ぼらぽこどもまつり 開催します

キッズキャスト(市内小・中学生ボランティア)の「やってみたい」を形にした、こどもたちが主役のイベントを開催します。当日はキッズキャストや地域のボランティアがみなさんを元気いっぱいお迎えします!アツい夏、一緒に夏の思い出をつくりませんか?

日時 9月6日(土)午後3時から6時

場所 摂南大学 寝屋川キャンパス
2号館と3号館の周辺(正門にて受付)

参加無料・申込不要 詳細は次のページへ



ねやがわし社会福祉協議会だより
虹 172号 令和7年8月1日発行

発行所/社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会
編集者/社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会
広報編集委員会

〒572-8566 寝屋川市池田西町24-5市立池の里市民交流センター内
電話 072-838-0400 FAX 072-838-0166
業務日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分

図 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

ねやがわし社会福祉協議会だより 虹 No.172

運転協力者認定講習会

～あなたの時間を
「運転ボランティア活動」で
有意義な時間にかえてみませんか～



外出が困難な高齢者や障害者をリフト付き福祉車両で、通院や行事参加など目的地までの送迎をする、運転ボランティア活動(無償活動)への参加に必要な国土交通省認定の講習会です。



福祉車両路上演習

社会福祉協議会では移動支援として「移送サービス事業」「外出援助サービス事業」を行っていますが、運転ボランティアが足りません。認定講習会を通じて、移動支援ボランティア活動にご協力をお願いします。

問 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

運転協力者認定講習会

日時 9月18日(木)午前10時～午後5時30分
9月25日(木)午前10時～午後1時
※2日とも受講が必要

場所 市立保健福祉センター5階
会議室1・2ほか

内容 関係法令の講義や
福祉車両の特性についての演習など

対象 ・市内在住、在勤の人
・普通免許をお持ちで、日常、車を運転されている75歳までの人(ペーパードライバーの人、運転に自信のない人はご遠慮ください)
・月1回以上活動(無償活動)できる人

定員 20人(定員になり次第締め切り)

参加費 無料(福祉関係事業所に登録、勤務している人、上記の対象にあてはまらない人は11,500円)

編集後記

れんこん畑

大阪・関西万博が「いのち」をテーマに4月13日に開幕しました。開催期間は10月13日までの184日間です。158か国・地域がパビリオンを出展すると共に、世界各国からの多くの来場者の熱狂が盛況ぶりの報道を家で見ていると、「こんなにこんなには世界が国から1970年のこのにちは」と歌手の三波春夫さんがマイクの前で歌っている姿と共に当時のことが昨日の事のように思い浮かんできました。

70年万博は3回行きました。1回目は親子3人で、2回目は鳥取県の夫の兄弟や従兄弟、3回目は富山県の私の姉妹家族と行きました。私と娘が案内係です。残念ながら月の石は見る事ができませんでした。

最近、お米の値段が上がっており、困っています。93年の「平成の米騒動」では、タイ米が話題になりました。タイ米はチャイハンにするとおいしいと聞き友達同士でメニューを考え、教え合ったことを思い出しました。

55年前の万博も、32年前の平成の米騒動も随分昔の話だと思ってしまうが、歴史は繰り返すと言いますが、再び、私の暮らしの中に戻ってきたことで、少しの懐かしさと、不便でもそれを楽しむ気持ちで過ごしています。

2025年の現在では、月の石はテレビの報道で楽しみ、お米は麦を混ぜてみたり、炊き込みご飯を作ったりして、おいしくいただいています。

(T・N生)

ホームページ



フェイスブック



Instagram



UD 見やすいユニバーサル
FONT デザインフォントを採用
しています。

寝屋川市社協 🔍 検索
「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ねやがわし社会福祉協議会だより 虹 No.172

赤い羽根共同募金

この機関誌は、共同募金配分金を活用して作成しています。印刷コストは1部6.71円(117,000部作成)

8

点野校区福祉委員会 活動紹介

Vol.41

点野校区は淀川沿いに位置し、昔は田んぼがあり、のどかな田園風景でした。また淀川河川敷が近く、週末には家族連れや少年野球、大人のソフトボールなどが活発で場所の取り合いでした。

現在は11地区あり、福祉委員を中心に、地区ごとのサロン活動や声かけ・見守り活動を、日々頑張っています。誰もがつながりを持てるように「向こう三軒両隣」の地域づくりを進めています。

退職後、外出援助サービスの運転ボランティアに参加。利用者やボランティアのみなさんと楽しく会話しながらの運転に「地域みなさんに少しでもお手伝い。」と思い活動してきました。校区福祉委員会に外出援助担当として参加。いつの間にか委員長へと。役員や地区長さんに助けて貰い、また支えられて、できることを少しでもと思い頑張っています。

(原田幸三委員長)



子育てサロン
移動動物園の様子

ボランティア部会の配食活動

5月27日に校区内の252人のひとり暮らし高齢者を対象に配食を行いました。「お元気ですか」のメッセージをそえ、一軒ずつ訪問しました。



ありがとうございます。

参加者のみなさんの笑顔がいっぱい。地域で自治会や老人会と共催し、サロン、喫茶、元気アップ体操など、一緒に活動する喜びを。

ひとり暮らし高齢者交流会



昨年度は98名が参加



ひとり暮らし高齢者交流会を毎年開催しています。この交流会があることによって参加者からは、「また元気に会うことができたね」「1年経つのが早い」「今年もお互い参加できてよかったね」という声をお聞きます。楽しみにされている方が大勢いることは福祉委員会としても喜ばしいことです。

ぼらポこどもまつり

当日のお店番(キッズキャスト)を大募集 ボランティアって楽しいよ
小さいこどもから大人までが楽しめる企画がたくさん

キッズキャストが中心のこのまつりでは、当日のお店番と一緒に手伝ってもらうこどもを募集しています。お友だちと一緒にの参加もできます。下記QRコードから申し込みができます。

キッズキャストには、ボランティアの楽しさを体感してもらい、来場者にはボランティア活動の魅力を知ってもらって、ボランティアの輪が広がることを願っています。みなさんの来場をお待ちしています。

現在までに決まっている企画は、

- ワタシの紙飛行機はどこに着陸するのかな?
- ポップコーンとフランクフルトを先着で200食分を用意
- たくさんの仲間とじゃんけん大会

まつりの企画は順次決定していきます。Instagramでお伝えしていきますので、右記QRコードからフォローしてください。



まつりの内容



キッズキャスト申込

※保護者の方による送迎をお願いします。駐車場に限りがあります。自転車か公共交通機関の利用にご協力ください。



図 地域福祉課 ☎072-838-0400

65歳からの 地域デビューのあゆみ

こんにちは。地域支え合い推進員です。地域支え合い推進員は高齢者のみなさんの「あったらいいなあ」「やってみたいなあ」などの思いと一緒に考え、応援する職員です。みなさんを応援するために、地域の様々な交流の場やちょっと役立つ情報を集めています。お近くになれば新しい取り組みを地域包括支援センターや介護保険事業所、民間事業所や地域住民の皆さんと一緒に考えます。

例えばこんなとき、ありませんか？

・おしゃべりできる場所あったらいいなあ…
・運動や体操ができる場所あったらいいなあ…

・地域で何かお手伝いをやってみたいなあ…
・やりたいことがあるけど、できる場所が見つからないなあ…

そんなときは、「地域支え合い推進員」にご相談ください。あなたの「あったらいいなあ」や「やってみたいなあ」のお手伝いします。地域支え合い推進員

図 地域福祉課 ☎072-838-0400

献血だより

400ml献血にご協力ください

～献血は命をつなぐことのできるボランティアです～



あなたの善意の献血で多くの命を救うことができます。全国的に血液が不足している状況の中、一人でも多くの方に献血のご協力を願います。
献血当日は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。都合により、日時・場所が変更される場合があります。



日 程	受付時間	実施予定場所
8月21日(木)	10時～16時30分(休:12時～13時)	寝屋川市役所
9月 9日(火)	10時～16時30分(休:12時～13時)	アル・プラザ香里園
9月20日(土)	10時～16時30分(休:12時～13時)	ビバモール寝屋川
10月 9日(木)	10時～16時30分(休:12時～13時)	京阪寝屋川市駅東口前
10月17日(金)	10時～12時	コーナン寝屋川昭栄店

☎ 北大阪赤十字血液センター ☎072-632-4747

令和6年度

共同募金による助成金の決定

助成金は「誰をも受け入れ誰もが参加できる地域づくり」のために活用します

昨年10月に実施された共同募金より、助成金として9,764,246円の配分が決定しました。この助成金は、「誰をも受け入れ誰もが参加できる地域づくり」のために右記のような事業に活用されます。

さらに詳しく過去の助成金の使途を知りたい方は「赤い羽根データベースはねっと」で検索!



赤い羽根データベースはねっと

Q 検索

車イス貸出事業

病気やケガなどの理由で一時的に歩行が困難な方へ向けて貸出す車イスの整備のために活用します。



※助成金が活用される事業の一例です。

福祉教育推進事業

市内の小中学校で実施される福祉学習(手話や高齢者疑似体験等)の支援に活用します。



☎ 総務課 ☎072-838-0400

役員改選のお知らせ

任期満了に伴う本会の役員の改選が行われ、会長・副会長をはじめとする役員が表の通り決まりました。校区福祉委員会をはじめ、住民代表・関連分野・団体、福祉専門機関・団体、当事者組織及び有識者から構成される組織構成会員157団体のの中から選出されています。

役職名	氏 名	選出母体	役職名	氏 名	選出母体	氏 名	選出母体	氏 名	選出母体
会長	乾 光江	民生委員 児童委員協議会	理事	井上 英一	校区福祉委員会	荻野 茂基	校区福祉委員会	田中 啓昭	社会福祉施設
				楠本 治行		藤本 泰雄		田村 和彦	
				川口 敦子		川崎 容子		久澤 貢	
副会長	松下 隆一	市政協力委員 自治推進協議会		堀江 誠		下田 幾子		竹本 憲司	
				北口 要		中山 恵子	市政協力委員 自治推進協議会	園田 茂香	NPO法人
				大村 修二		邑川 和之	寝屋川市福祉部	入江 かな	ケアマネジャー連絡会
				中谷 隆子				近藤 明	老人クラブ連合会
監事	平田 秀治	有識者		小田 俊隆					
	藤村 忠								

☎ 総務課 ☎ 072-838-0400

家計改善についての支援・住居確保給付金の紹介

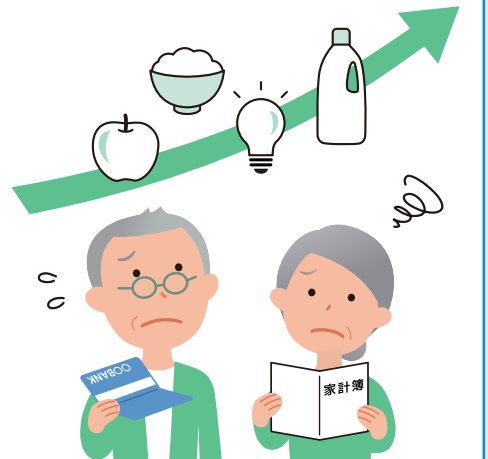


～まずは相談してみませんか?～



「毎月お金が足りなくて生活が苦しい」、「お金の使い方を直したい」といった悩みがある方に、家計改善の支援を実施しています。本会の相談員が市のFP(ファイナンシャル・プランナー)と共に面談を行い、適切なお金の使いみちや減らせる出費がないかを一緒に考えていきます。

また、離職や世帯人員の減少等の事情で経済的に困窮し、家賃の支払いが滞納したことで住居を喪失する恐れがある場合は、住居確保給付金(転居費用の補助)が利用できる可能性があります。
この制度は家計改善支援事業を利用していることが前提となります。まずはお気軽にご相談ください。



☎ 生活支援課 ☎072-812-2040

善意銀行だより

あたたかいご寄付をありがとうございました

(令和7年4月1日～6月30日) 敬称略

現金の部

預託者氏名
おおさかパルコープ ねやがわ福祉まつり実行委員会
米谷 興四郎
匿名 5件

一般寄付金への寄付金合計は65,505円でした。
善意銀行の指定寄付金合計は15,000円でした。

市民のみなさんから寄せられた善意のお金や物品をお預かりし、必要としている個人や福祉関係機関・団体などに払い出しをする取り組みです。

「寄付金を活用してほしい」「物品を寄付したい」などございましたら下記までご連絡ください。

<お願い>お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。
ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

物品の部

預託者氏名	品 名
寝屋川市フードドライブ	飲料、加工食品、乾麺、レトルト食品、缶詰等
有限会社 にし尾	精米
すばる・北斗福祉作業所	精米
隆光学園	長期保存米、レトルト食品、加工食品、缶詰
大阪府理容生活衛生同業組合 寝屋川支部	車いす
匿名 5件	缶詰、飲料、加工食品、介護用品 調理器具、日用品等

☎ 生活支援課 ☎072-812-2040

嘱託職員を募集しています

判断能力に不安を感じている高齢者や障害者が自立した生活を送れるよう、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理のお手伝いをする仕事です。

●募集職種と人数

日常生活自立支援事業
・生活支援員(嘱託職員) 1名

しっかりサポートします



☎ 総務課 ☎072-838-0400

災害ボランティア養成講座

あなたの一步が地域を守る!災害ボランティア養成講座の参加者を募集します

各地で大規模な災害が発生しています。寝屋川市で災害が起きた時、災害ボランティア活動は被災された人たちを支える大きな力のひとつになります。

この講座では、市内の被害想定から見てくる平時の取り組みの重要性について学びます。そして、災害ボランティア活動の基礎知識や、被災地での具体的な活動内容、活動する上での心構えを実践的に学びます。

日時	8月29日(金)19時~21時
会場	産業振興センター 3階 第1セミナー室
参加費	無料
定員	30名
内容	第1部「市内の被害想定や備えについて」 寝屋川市危機管理部防災課 第2部「災害ボランティアセンターの役割や活動」 寝屋川市社会福祉協議会地域福祉課
参加申込	QRコードもしくは電話でお申込みください



☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400

災害ボランティアの事前登録にご協力ください

地域を支える! 災害ボランティア事前登録で「たすけあい」の輪を広げよう

本市が被災した際に開設する災害ボランティアセンターでは、センターの運営補助や家財道具の片付け、泥かき等を一緒にしていただける方を募集しています。



事前に登録することで、スムーズな活動調整が可能になり、被災された人々への迅速な支援につながります。

事前登録者へは本会および他団体が実施する各種研修会等の案内や、災害発生時に支援協力をお願いする場合があります。

対象	市内在住・在勤・在学の個人(15才以上)または団体
登録申込	QRコードもしくは窓口にて随時受付中



☎ 地域福祉課 ☎072-838-0400

乾 光江 新会長のあいさつ

地域住民が寄り添い支え合える地域社会の実現に向けて



この度、6月13日に開催されました理事会において会長に選任されました乾光江と申します。長年、地域福祉の推進にご尽力をいただいております中川前会長からバトンを引き継ぎ、精一杯つとめさせていただきますので、浅知短才の私ではありますが何卒よろしくお願い申し上げます。

私は民生委員・児童委員として、また校区福祉委員として、これまでも高齢者や子どもたちを対象としたサロン活動、ひとり暮らし高齢者の方の見守り活動などさまざまな地域福祉活動に携わってまいりました。

今、改めて地域を見渡しますと、経済的困難、社会的孤立など、複合的な課題を抱えた地域住民の存在があります。同時にそういった方々をなんとかして支えたいという地域住民の姿も見えてきました。

私たち社会福祉協議会は、住民主体のもと地域福祉活動を推進していく組織です。課題を抱えた一人ひとりの住民のみなさまに寄り添い、住民どうしがともに支え合える地域社会の実現に向けて、役職員が一丸となって取り組んでまいります。

社会福祉協議会は、地域住民のみなさまや自治会、民生委員・児童委員、校区福祉委員、社会福祉法人をはじめとする関係機関団体など、多くの方々から支えられ、事業を進めております。今後とも更なるご支援とご協力を切にお願い申し上げます。会長就任のご挨拶とさせていただきます。

令和6年度社会福祉協議会事業決算報告

主な成果

- 孤立・孤独を防ぐ地域づくりの取り組み方針をもとに、校区福祉委員会において見守り協力を増やすことを目的とした「見守りハンドブック」を作成し、地域の見守り活動推進強化に取り組みました。
- 災害時におけるボランティア活動を円滑かつ効果的に推進することを目的に、災害ボランティア事前登録要綱を制定し、個人23人及び2団体の協力を得ることができました。
- 子どもたちにボランティアの楽しさを伝えるために、大学生や関係機関の協力のもと「ぼら子どもまつり」を開催しました。子どもたちが主体的にボランティアスタッフとして活動し、未来の担い手育成につながりました。
- 生活困窮者自立支援事業では、700人(相談件数7,000件)を超える相談者へ寄り添い、生活費や貸付、就労に関する相談などに対して自立に向けた支援を行いました。

